

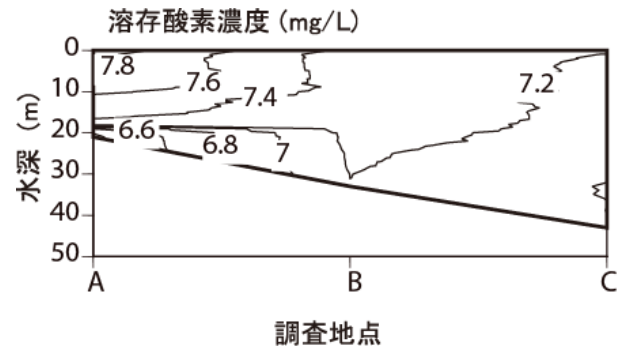
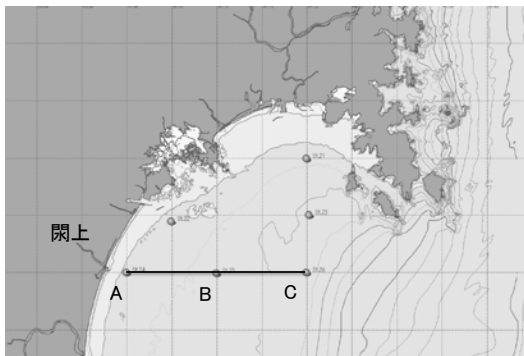
仙台湾定期観測情報 (10月)

発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

仙台湾の海況 (平成 24 年 10 月 19 日)

閑上沖の水質の鉛直断面図 (多項目水質計のデータによる)

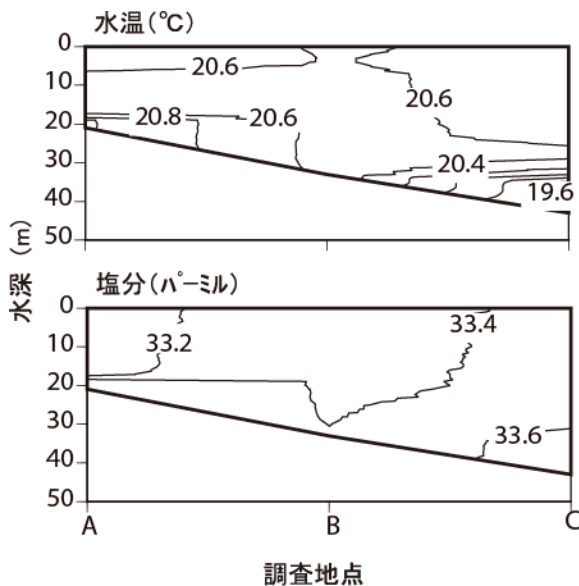
観測定線



※水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値) : 4.3mg/L 以上

①水温・塩分

水深 30m 以浅の水温は 20.5~20.9°C、水深 30m 以深の水温は 19.5~20.4°C である。塩分は 33.1~33.7 パーミルの範囲にあり、沖 (地点 C) に向かうにつれ高くなる傾向がある。



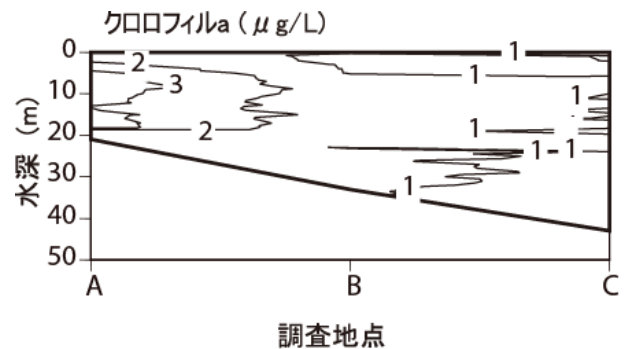
※パーミル=PSU

②溶存酸素

岸近く (地点 A) では、表層で 7.8 mg/L とやや高く、底層で 6.6mg/L とやや低い値である。沖 (地点 C) では表層も底層も約 7.2mg/L であり、鉛直的にほぼ同様の値である。

③クロロフィル a

岸近く (地点 A) では 2.0 μg/L を超えるが、地点 B より沖では 2.0 μg/L 未満である。



※クロロフィル量 (μg/L) の目安

1以下	少ない
1~3	普通
3~5	多い
5~10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
ホームページより

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室 (金子)
Tel.: 022-717-8827
Fax: 022-717-8828
E-mail: agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp
までお問い合わせください。